#### I. 平成30年度事業報告

#### 1. 平成30年度における事業運営の特色

平成 28 年度から 5 年間にわたる品川区立総合区民会館(きゅりあん)指定管理業務の 3 年目を迎え、応募の際の提案事項でもある稼働率の向上やユニバーサルデザインの推進、老 朽音響機器の入れ替え、指定管理者としての自主事業等を進めてきました。

特に、コマ貸しによる貸出方法の運用改善に取り組んだ結果、利用者の利便性と共に、回転率と収益性の向上を図ることができました。

品川区立荏原平塚総合区民会館(スクエア荏原)では開設から6年が過ぎ、地域に密着したコミュニティ・文化施設として利用実績を伸ばしています。また、新たな指定管理の1年目として、提案したスクエアワンコインシネマや演劇体験教室などの指定文化・自主着実に推進し、好評を得ております。

メイプルセンターでは受講者を増やすために講座内容の工夫に取り組むとともに、大井町駅等でのチラシ配布や1日体験など宣伝活動にも力を入れたところです。

また、託児付き講座を拡大し、子育で中の女性が気軽に受講できる環境整備に取り組み、さらに、荏原地区の受講生増に向け、スクエア荏原での出前講座も充実に取り組み実績を得ました。

こみゅにていぷらざ八潮では施設の改修工事を進め、貸出業務の充実を図りました。

一方、品川アーティスト展は昨年に引き続ききゅりあんで開催しつつ、「品川ゆかりのアーティスト」の登録と紹介、多言語対応の他、ツイッター、フェイスブック、ネット広告の 導入など、品川区の文化芸術に関する情報発信にも力を入れました。

また、O美術館では、区民芸術祭の一環として開催した企画展「林アメリー2018・アッサンブラージュ秋の色」の入場者が過去最高の5,900人を超えました。

#### 2. 事業の状況

(1) 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施(第1号事業)

#### 公演事業

平成30年度は、公演事業として合計19本(主催13・共催5・品川区民芸術祭1)のコンサートを行い、入場者総数は延べ12,586名でした。

ア. 事業団主催事業(きゅりあん、スクエア荏原)

きゅりあんでは5本の主催事業を実施し、延べ4,687名の入場者がありました。

平成29年度から映画上映を低廉な価格で楽しんでいただく「ワンコイン名画座」を年2回、上映回数も2回に増やし実施。今年度は、話題の最新ミュージカル作品「ラ・ラ・ランド」と国内劇場未公開作品「サンタクロースになった少年」を上映し好評をいただきました。また、「美輪明宏コンサート」のほか、ファミリー向けのサーカスや恒例のクラッシックコンサートなど、幅広い年代やニーズに応じた公演を開催いたしました。

スクエア荏原では、8本の主催事業を実施し、延べ2,450名の入場者がありました。発達障害を抱えながら活躍するピアニスト野田あすかさんのピアノリサイタルを実施し、補助犬同伴の入場ニーズに対応するなどの新たな試みにも取組みました。また、平成27年度から実施している「スクエア荏原寄席」は年2回の開催が地域で定着し、毎回満席の人気公演となっています。さらに、ひらつかホールの規模ならではのクラシックコンサート

などの公演を開催しました。

#### イ. 共催事業

毎年恒例の「新春きゅりあん寄席」をはじめ全5本、延べ4,448名の入場者がありました。また、喜多能楽堂との共催事業「品川能楽鑑賞会」を継続して実施、平成29年度から「品川薪能」を10年ぶりに復活させ文庫の森特設会場にて上演し、30年度の入場者は753名でした。

#### ウ. 品川区民芸術祭 (9月9日~11月25日)

第9回目を迎えたドリームステージは、区内在住の宝塚歌劇団元花組トップスター高汐 巴さんの指導の下、レビューショー「輝け!しながわジェンヌ」を実施しました。宝塚06 との夢の共演には公募による区民29名が出演。プロの指導による半年間15回に及ぶワークショップを経て本番に臨み、華やかなステージで魅了しました。入場者数は1,001名となりました。

#### エ. スクエア荏原指定文化事業

スクエア荏原では新たな指定事業として、区民の参加により6回の「演劇体験教室」や「歌謡コンクール」、「しながわ歌留多お披露目会」を主催しました。これらの事業では213名のご参加をいただきましたが、自主事業としては新たな試みとして「ひらつかホール演奏体験会」を4日間実施し64名が参加、和室を利用した事業で「ゆかた着付け教室」、「親子のための食文化講座」を行い、好評を得ました。

#### ②展覧会等事業

区民芸術祭の一環として、O美術館企画展「林アメリー2018・アッサンブラージュ秋の色 蘇れ!古い着物に新しい息吹を与える喜び」(会期 10月12日~11月7日(27日間))を開催しました。品川区在住の林アメリー氏は1933年フランス生まれ、日本に住んで55年になる和布のアッサンブラージュ(立体的なコラージュ)作家です。パリのオートクチュールで活躍後、日本の大手百貨店へ技術指導責任者として初来日。日本のKIMONOに魅せられ、古い着物や帯を使い、卓越した縫製技術とセンスで新しい魅力溢れる作品を生み、和布の豊かな魅力を伝えています。また、日本の着物文化を祖国フランスに紹介するなど、日仏文化交流に貢献もしています。アッサンブラージュ作品、テーブルセンター、バニエル、キルトカなど91点を展示しました。期間中、のべ5,903名の入館者があり、過去最高を記録したところです。

会期中、作家によるギャラリートークは2回行い、276名の参加者でした。

(2) 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施(第2 号事業)

きゅりあんおよびスクエア荏原では、指定管理者として効率的な管理運営と水準の高い サービス提供に努め、区民の文化・芸術や生涯学習、コミュニティ活動の場の提供を行い ました。

メイプルセンターでは、初めての方、忙しい方でも受講しやすいように、開催回数が短い講座や夕方から夜間にかけての講座を増やすなど工夫を図っています。また、品川区商店街連合会の加盟店舗の参加による「商連コラボ企画」など、品川区ゆかりの講座にも取り組みました。八潮教室(こみゅにていぷらざ八潮)でも新規講座を開設するなど、受講生開拓に向けた取り組みを進めています。その結果、平成30年度は、八潮教室も含め年

間 1,062 講座を開設し延受講者数は 8,910 名となりました。

○美術館における芸術活動発表の場としてのギャラリー貸出は、94.8%の利用率、品川 区民ギャラリーの利用率は、73.3%でした。

(3) 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業(第3号事業)

きゅりあん等で行われる区民の文化芸術活動への後援は32件(共催は3件)でした。 そのうち、主催者から委託を受けた7事業については、きゅりあんおよびスクエア荏原で チケットを販売するなど活動を支援しました。

区内を中心に文化・芸術に携わる作家の紹介・支援のため、区民芸術祭の一環として第10回「品川アーティスト展」を開催しました。昨年に引き続き、きゅりあんを会場とし、展示・パフォーマンス(17 組)、スタンプラリー、衣装づくり&ダンスワークショップ、アート体験、アートカフェに加え、今年新たな試みとして大井三ツ又商店街と連携した野外ダンスパフォーマンス、アーティストの横顔を紹介するアーティストピッチ、日本における舞踊の資料を収集保管するNPO「ダンスアーカイブ構想」によるVR体験などを実施し、延べ1,500名が来場しました。またイベント広報のため品川地区、荏原地区の商店街で街づくりに関するトークイベントを開催しました。

スクエア荏原で行われた品川区主催のオリンピック機運醸成イベント「UNITE HEART FESTIVAL」の企画運営にも協力しました。従来からスクエア荏原で開催していた「品川アーティスト7人展」に加え、メイプルセンターの協力を得て「手作り教室」、「隈取体験」を実施しました。「品川アーティスト7人展」ではイラストや写真、陶芸、人形、キャンドルなど7名の作家の作品を展示し、延べ1,588名が来場しました。その他、区内のアート施設との連携により、品川アート巡りMAPも作成し文化情報の充実を図りました。地域イベントにも積極的に協力し、「体育の日イベント」、「大商業まつり」、「立会川 桜・菜の花まつり」に品川ゆかりのアーティストが出展し、連携協力を図ったところです。

また、メイプルカルチャー講座受講生の成果発表の場として、メイプルメイツ展覧会・ 発表会を開催しました。展覧会には179名が出展し、入場者は457名でした。きゅりあん 小ホールで開催した発表会には17講座、151名が参加し、延べ520名の方が観覧しました。

例年、区内在住作家の支援のため共催で実施している「2018 しながわ美術家協会展」には、707 名の入館者がありました。〇美術館、区民ギャラリーでは、展示企画や展覧会の運営などの支援を行い、利用者の期待する展覧会の実現に寄与しています。

(4) 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業(第4号事業)

多言語に対応し、様々な国の方に文化芸術の情報を伝えられるようになりました。メールマガジンは毎月 15 日の定期配信に加えて、チケット発売直前情報などタイムリーな情報を随時配信し、30 年度末時点の配信数は 4,315 名となりました。また、ツイッター、フェイスブックなど SNS を活用して事業団主催・共催の公演・イベント情報をはじめ、品川ゆかりのアーティストの活動、品川アートめぐりマップ掲載の文化施設のスケジュール、事業団が後援している催し、事業団が協力する地域イベント等の情報をタイムリーにお伝えしました。ネット広告にも取り組み、Yahoo!、Facebook、2 つの媒体に広告を出稿しました。また、Facebook の公式ページは前年より 204 件増(121%増)の 373 件になりました。また、文化芸術総合紙として公演情報や文化芸術振興のための活動などを広く知らせ

る「インフォ Curia」を年 10 回発行しました。

内訳:「インフォ Curia」(6回) 発行部数 14万 500 部、

「インフォ Curia メイプルセンター」(年 4 回)発行部数 15 万 5 千部

(5) 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務(第5号事業) ①きゅりあんの指定管理者としての運営

区から指定管理者としての業務を受託したきゅりあんの運営については、公益法人への移行を契機に、より一層の効率的な管理運営と質の高いサービス提供に努めています。利用環境改善のために老朽音響機器の入れ替えや、イベントホール用椅子の入れ替えを行いました。

また、利用者の一層の安全性を確保するため、イベントホール天井耐震改修工事を行いました。

②スクエア荏原の指定管理者としての運営

地域に親しまれ信頼される施設を目指し、受付・舞台・保守管理・清掃などの各セクションが一体となり利用者サービスの向上に努めています。アンケートなど利用者の声を参考とし、エアコンのないアリーナに大型扇風機を設置し和室の鴨居を修理するなど、利用しやすい施設運営に努めました。

また、定期的に近隣町会と避難所連絡会議を設けていますが、12 月には 129 名の町会の 方々の参加を得て避難所訓練を実施しました。

③こみゅにていぷらざ八潮の運営管理

非構造部材耐震化の第2音楽室の天井改修工事や、バリアフリー対策のだれでもトイレの改修、階段手摺り改修、誘導サイン設置工事のほか、貸室設備充実のため第1多目的室と講習和室に鏡を設置するなど、利用環境が整備され利用サービスが充実しました。今後の幅広い周知を通してさらなる利用拡大に努めます。

- (6) 物品販売事業その他公益事業の推進に資する事業
  - ①物品販売事業

公益的事業を推進するための経費の一助となるよう、営利的事業として物品販売等を行なっています。オリンピック・パラリンピックグッズや一筆箋の販売等により 44 万円余の収入がありました。

#### ②その他事業

公益財団法人の公益事業認定基準においては、財団の目的に合致している施設利用形態及び財団の意思決定により施設運営がなされている場合、公益事業に該当するとされています。この基準により、(5)の施設運営のうち、きゅりあんの35%、スクエア荏原の16.1%、こみゅにていぷらざ八潮の80%をその他事業として区分管理しています。

# 3. 平成30年度事業実績

(1)公益目的事業

文化振興

区分	事 業 名	事 業 内 容	実 績	備考
	1.文化振興事業	◎文化芸術総合紙の発行	・インフォCuria	
			5月11日、21日、7月11日、8月21日、 9月11日、11月11日、21日、1月11日、 2月21日、3月11日発行(年10回発行)	発行部数140,500 (新聞折込137,000含む)
		◎メールマガジンの発信	•Curia通信 (会員数4,315人)	前年度3,743人(15%増)
			定例号12回、臨時号20回 計35回	
公		◎品川ゆかりのアーティスト	<ul><li>品川区に縁のあるアーティストを</li></ul>	
益			事業団HPに登録(52人)	前年度45人(16%増)
目		◎ツイッターでの情報発信	・公演事業、スクエア専用 2つの	
的			アカウントとして運用開始	
			(管理は文化企画、スクエア)	
事		◎フェイスブックでの情報発信	・ページへの「いいね!」数 373	前年度169(121 %増)
業			•投稿数 220	前年度258(15%減)
	2. 品川アーティスト	◎美術芸術作品の鑑賞機会の	·実施日 9月 15日(土)·16 日(日)	きゅりあんイベントホール他
	展の実施	提供と作品発表の場の提供	出演·出展者 (17 団体)	
		◎品川にゆかりのあるアーティスト	入場者数 のべ1,500名	前年度1,200人(25%増)
		を中心に内外に発信	チラシポスターの作成	A4,A3 9,500部
		◎区内アート施設との連携	アートめぐりマップの作成	3,500部

### メイプルセンター

区分	事 業 名	事業内容	実 績	備考
	1. ホームページの	◎文化芸術の振興に資する	・インフォCuria10回の内、4回は講座	新聞折込(145,500部)/回
	運営、講座案内、	情報の収集と提供	募集を発行	
	講座募集チラシの		・区広報「しながわ」随時掲載	
	発行		・ホームページによる情報発信	
			・フェイスブックによる情報発信	駅頭チラシ配布(武蔵小山・
			・メルマガによる定時及び随時情報発信	大井町・戸越銀座・戸越公園・
			・駅頭でチラシ配布によるPR	西大井)
公				イベント等にてチラシ配布
益	2. 文化教養講座	◎文化芸術・生涯学習活動の	【4月期講座】258講座(内八潮7講座)	◆教養・文芸講座
鱼	年4期	要望に応える事業の企画と	【7月期講座】270講座(内八潮7講座)	◆健康・スポーツ講座
目	4・7・10・1月に	実施	【10月期講座】268講座(内八潮7講座)	◆趣味・実益講座
	開催		【1月期講座】266講座(内八潮7講座)	◆語学講座
的			計1,062講座	◆音楽講座
			・西大井 平均64.3%の充足率	
事			受講者数 延8,802名	
			・八潮 平均27.8%の充足率	
業			受講者数 延 108名	
	3. メイプルメイツ	◎受講生の作品発表の場の提供	·実施日 11月17日~21日	本年度は絵画・書道部門
	展覧会		参加講座 25講座	を展示
			出展者数 179名	O美術館にて実施
			入場者数 457名	
	4. メイプルメイツ	◎受講生の日頃の	・実施日 3月10日	きゅりあん小ホールにて
	発表会	成果発表の場の提供	出演講座・人数 17講座・151名	実施
			入場者数 延べ520名	

### O美術館

区分	事 業 名	事 業 内 容	実 績	備考
	1. 〇美術館・区民	◎美術芸術作品の鑑賞機会	◆O美術館	
	ギャラリーの運営		•使用可能週数 48週(288日)	
公			•利用率 94.8%	
			•使用団体件数 41件	
			・入館者数 32,612名	
益			◆区民ギャラリー	
			•使用可能週数 51週(307日)	
			•利用率 73.3%	
目			•使用団体件数 39件	
			·入館者数 11,905名	
的	2. 文化団体の活	◎文化芸術活動の振興	【しながわ美術家協会展】共催	区在住作家等の美術活動
нэ	動の支援・育成		·実施日9月15日~9月26日(11日間)	を支援し、振興を図る
			·入場者数 707名	(〇美術館)
事	3. 企画展の実施	◎美術芸術作品の鑑賞機会の	林アメリー2018・アッサンフ ラージュ 秋の色展	区民芸術祭事業
		提供と作品発表の場の提供	·実施日 10月12日(金)~11月7日(水)	(O美術館)
			•展示作品数 67点	
業			·観覧者数 5,903名	
			・開会式・内覧会 10月12日(金)	
			出席者107名	

## コンサート事業等

区分	コンサート事業等 事業名	事業内容		実 績	備考
<u> </u>	1.コンサート事業	◆三浦一馬	<ul><li>実施日</li></ul>	5月9日(水)	スクエア荏原
	の企画実施	スペシャルトリオコンサート	入場者数	331名	ひらつかホール
	①主催事業分	◆美輪明宏	•実施日	6月16日(土)	
		ロマンティック音楽会	入場者数	1,006名	きゅりあん大ホール
		◆スクエア荏原 あじさい寄席	<ul><li>実施日</li></ul>	6月29日(金)	スクエア荏原
		桂文治/神田松之亟/ねづっち	入場者数	336名	ひらつかホール
		◆ワンコイン名画座	<ul><li>実施日</li></ul>	7月26日(木)	
		ラ・ラ・ランド	入場者数	485名 (2回上映)	きゅりあん小ホール
公		◆Squareワンコインシネマ	•実施日	8月30日(木)	スクエア荏原
		怪盗グルーのミニオン大脱走	入場者数	301名	ひらつかホール
益		◆サンクトペテルブルグ	•実施日	9月1日(土)	3- 10-1- ) L 1
		国立舞台サーカス	入場者数	1,739名 (2回公演)	きゅりあん大ホール
目		♦ T's color+	•実施日	9月15日(土)	スクエア荏原
		筝と雅楽の和の調べ	入場者数	213名	ひらつかホール
的		◆スクエア荏原 もみじ寄席	•実施日	10月6日(土)	スクエア荏原
		若手花形東西交流(上方&江戸)	入場者数	342名	ひらつかホール
事		◆フルートフェスタinしながわ	•実施日	10月21日(日)	スクエア荏原
			入場者数	316名	ひらつかホール
業		◆野田あすか ピアノリサイタル	•実施日	11月10日(土)	スクエア荏原
		こころの音	入場者数	331名	ひらつかホール
		◆キュリアス	•実施日	12月2日(日)	スクエア荏原
		華麗なるフィギュア音楽の世界vol.2	入場者数	287名	ひらつかホール
		◆ワンコイン名画座	•実施日	12月22日(土)	きゅりあん 小ホール
		サンタクロースになった少年	入場者数	481名 (2回上映)	こめりめん 小小一//
		◆プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏	•実施日	1月26日(土)	スクエア荏原
		春を待ちながら	入場者数	294名	ひらつかホール

	①主催事業分	◆フレッシュ名曲コンサート	・実施日	2月2日(土)	きゅりあん 大ホール
	(続)	チャイコフスキー三大バレエ音楽	入場者数	976名	
		◆Squareワンコインシネマ	・実施日	2月9日(土)	スクエア荏原
		母と暮らせば	入場者数	298名	ひらつかホール
	②共催事業分	◆痛快人情喜劇&和物ショー	・実施日	4月20日~22日(金~日)	きゅりあん小ホール
		お菊 ten plates	入場者数	815名(4回公演)	C 19 7071071 141 74
		◆童謡誕生100周年記念	・実施日	7月27日(金)	スクエア荏原
		なげのあやか童謡コンサート	入場者数	137名	ひらつかホール
		◆ファイヤーヒップス	・実施日	8月4・5日(土・日)	スクエア荏原
		うたかたの金貨(コイン)	入場者数	1,416名(4回公演)	ひらつかホール
		◆ホットジェネレーション	•実施日	9月16日(日)	t.10t ) ++ 1
		Dream again	入場者数	(2回公演)	きゅりあん大ホール
		◆品川能楽鑑賞会	・実施日	10月30日(火)	**** * ****
		品川薪能	入場者数	753名	文庫の森 特設会場
公		◆杉山公章の歌声コンサート	•実施日	11月24日(土)	スクエア荏原
		in スクエア荏原	入場者数	342名	ひらつかホール
益		<ul><li>◆新春きゅりあん寄席</li></ul>	・実施日	1月11日(金)	
		三遊亭小遊三/林家たい平 二人会	   入場者数	( 1,006名	きゅりあん 大ホール
I		◆ふれあいこどもまつり	・実施日	2月11日(月・祝)	
		   ①ミュージカル 白雪姫	   入場者数	: 850名	
的		②ブラビッシモ	入場者数		きゅりあん大ホール
	③区民芸術祭の	_	・実施日	9月23日(日•祝)	
事	実施	輝け!しながわジェンヌ	入場者数		きゅりあん 大ホール
	2.スクエア指定	◆演劇体験教室	・実施日	10月6日(土)~3月3日(日)	フクェア花百
業	文化事業	スクエア荏原ドラマ講座	参加者数		イベントホール
	①指定文化	◆しながわ歌留多お披露目会	・実施日	1月14日(月・祝)	
	事業分		参加者数	: 25名	スクエア荏原 大会議室
		◆スクエア歌謡コンクール	・実施日	1月22日(火)	
			参加者数		スクエア荏原
			観覧者数		ひらつかホール
	②自主事業分		<ul><li>実施日</li></ul>	7月7日(土)	
		VALUE OF TOTAL OF THE STATE OF	参加者数		スクエア荏原 和室
			<ul><li>実施日</li></ul>	10月20日(土)	
		~バランスよく食べること~	参加者数		スクエア荏原 和室
		◆平塚すこやか園作品展	<ul><li>実施日</li></ul>	6月22日(金)~29日(金)	
		▼「炒り〜 \ ノ/酉  トロロ/攻	· 吳旭         見学者数		スクエア荏原 展示室
		◆ひらつかホール演奏体験会	•実施日	8月13日(月)、12月3日(月)、	
		▼Uのフ/パイパ//側矢/  一/	* 天旭日		スクエア荏原
			★ thu ★ 本	2月13日(水)、2月18日(月)	ひらつかホール
			参加者数	( 64名	

# きゅりあん指定管理事業

区分	事 業 名	事 業 内 容	実	績	備考
	1.総合区民会館の	◎文化芸術·生涯学習活動	【利用日数】		指定管理者としての
公	運営	の振興	<ul><li>大ホール</li></ul>	310日	管理運営業務
益			・小ホール	318日	
目			・イベントホール	307日	
的事			•会議室(3室)	940日	
業			•講習室(6室)	1,972日	
未			•他研修室等(10室)	2,702日	

### スクエア荏原指定管理事業

区分	事 業 名	事 業 内 容	実	績	備考
	1.荏原平塚総合	◎文化芸術·生涯学習活動	【利用日数】		指定管理者としての
	区民会館の運営	の振興	・ひらつかホール	289日	管理運営業務
公益			・イベントホール	306日	
目			・大・中会議室(2室)	621日	
的事			·小会議室·展示室(6室)	1,691日	
業			・スタジオ(3室)	1,004日	
			•和室	308日	
			・アリーナ	342日	

### 八潮交流施設管理運営事業

区分	事 業 名	事	業	<u></u>	容		実	績	備	考
	1.八潮交流施設	◎文化芸術・4	生涯学	習活	動	•利用可能日	数	347日	こみゅにてい	ぷらざ八潮
	の運営	の振興				(午前•午後•	夜間の3区2	分で利用)	の管理運営の	)受託
1,						•諸室(14室)		延8, 150件	(工事のため	
公益							合計	120, 259名	2ヶ月間休館	)
目						・陶芸炉		延444件		
的事							合語	十 4,265名		
事業						・託児室		延218件		
							合語	十 3, 125名		
						・スポーツ室 +	トグラウンド	延2, 264件		
						(午前・午後1・	午後2•夜間の	か4区分)		
							合計	62, 177名		

### (2) 収益事業等(物品販売)・収益事業

区分	事 業 名	事 業 内 容	実 績	備考
	1.グッズ販売	◎物品販売等事業	・メイプルセンター	
	コピー使用料		コピー使用料、 会員カード代、	
収			自販機手数料	
益事			・〇美術館、区民ギャラリー	
· 業			一筆箋等グッズ、コピー使用料	
			・きゅりあん	
			オリンピック・パラリンピックグッズ販売	

### (3) 収益事業等(その他事業)・公益目的外施設貸与

区分	事 業 名	事 業 内 容	実 績	備考
	1.総合区民会館	◎文化芸術・生涯学習の振興	総合区民会館(きゅりあん)の指定管	指定管理事業全体
	管理運営	以外の場の提供	理者として公益目的以外の施設貸与	の35%の業務
そ	(指定管理)			
の他	2. 荏原平塚総合		総合区民会館(スクエア)の指定管	指定管理事業全体
事	区民会館管理		理者として公益目的以外の施設貸与	の16.1%の業務
業	運営(指定管理)			
	3. 八潮交流施設		こみゅにていぷらざ八潮の区民活動	受託事業全体の80%
	の管理運営受託		施設を公の施設として管理	の業務

### (4) 法人運営事業

区分	事 業 名	事 業 内 容	実績	備   考
法人	1.財団運営	◎本部運営		評議員会•理事会
会 計			財団本部運営、庶務事務全般	財団庶務事務等